

Japan!

ウルシ変化物語

～コーヒー編～

岩手県立盛岡農業高等学校
環境科学科

森林環境班（特用林産）伊藤啓人 榎手童夢 佐々木晴哉 佐藤旬人 野里怜煌 冬川 煌

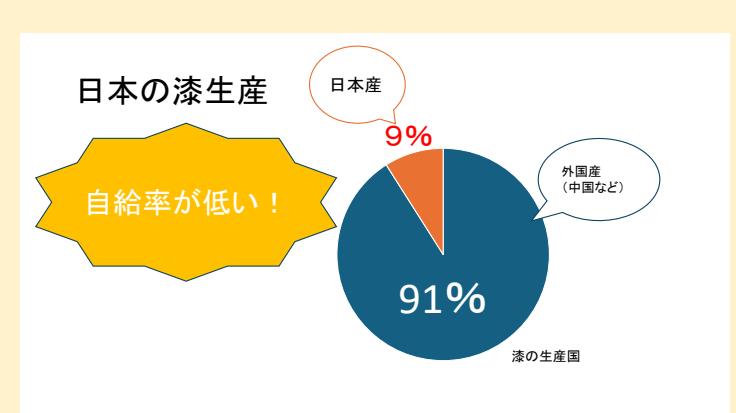
みどり戦略
との関連性

1 未利用資源の有効活用！ 2 樹木の価値を上げることから、CO₂削減・地球温暖化防止！
3 農山村・林業の魅力となる新製品を啓蒙！

はじめに（研究の背景、目的）

生ウルシ採取後に伐倒焼却されるウルシの木は、腐りにくさから養殖用網の浮きに使用されたが、現在は焼却処分されている。

取り組みの一環として進めた木部利用のウルシ染めは、一定の成果が出たことから、今回は活用事例が殆どないウルシの実を使ったコーヒーの普及を進めることとした。

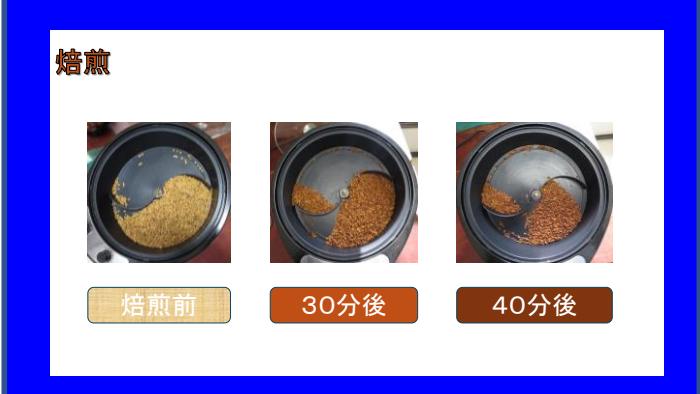
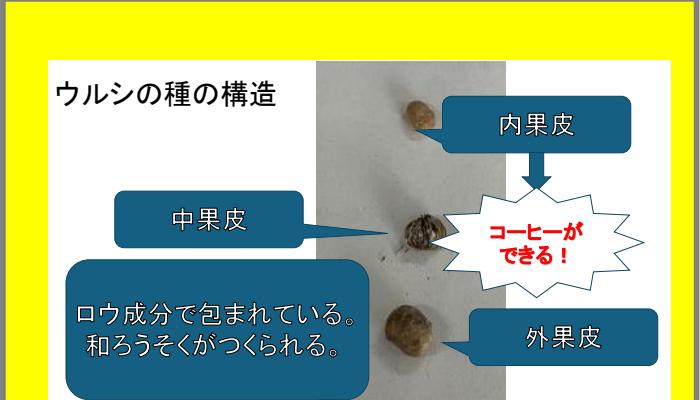


- ・うすかった
- ・酸味が強すぎ

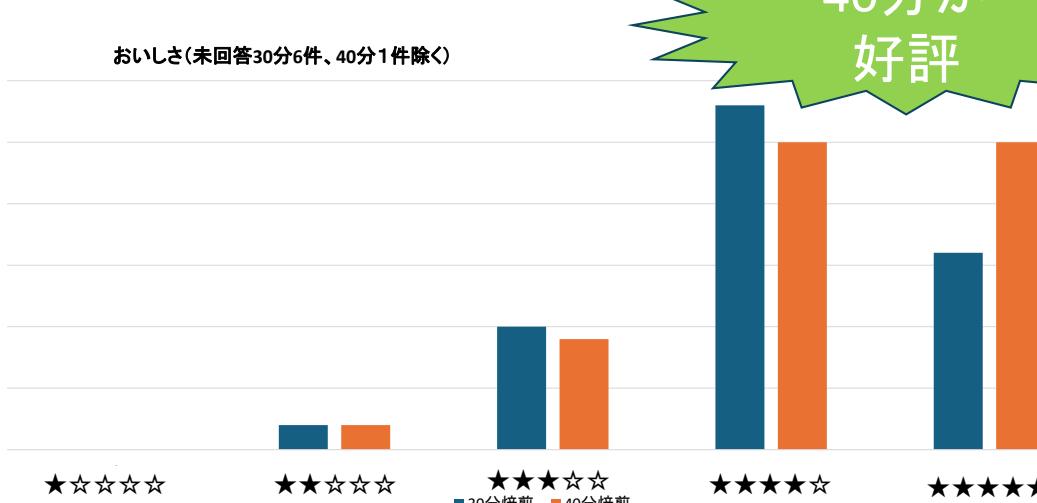


まとめ：ウルシコーヒーは、62人中50人以上の方★4つまたは★5つでおいしいと回答していた。味、香り、後味は、焙煎時間40分が30分より好まれる傾向にある。62名のアンケートで手ごたえを感じたので、今後は県内にウルシコーヒーのおいしさを広めたい。高齢化社会で愛飲者拡大の可能性を秘めたウルシコーヒーを普及させたい！！

今後の普及啓発活動：ウルシコーヒーを一般の人に飲んでもらうための方策を提案・協力してもらえる喫茶店等にメニューとして試験的に置いてもらい、一般県民等への普及を図っていきたい。

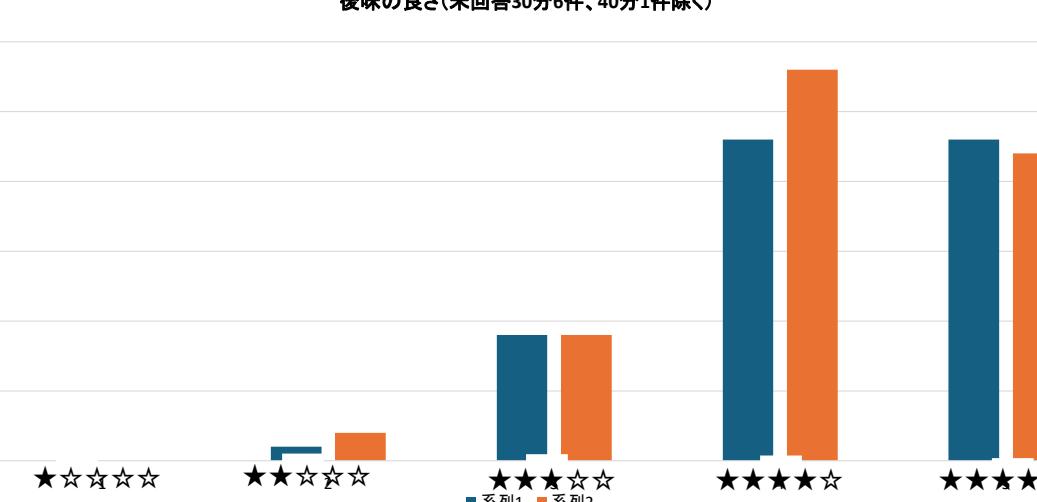


本調査(岩手県県民の森) 味のおいしさ



本調査(岩手県県民の森) 後味の良さ

後味の良さ(未回答30分6件、40分1件除く)



本調査(岩手県県民の森) 香りの良さ

香り(未回答30分6件、40分1件除く)

